

平成 30 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ  
語学・大学留学コース 4月レポート  
「Thank you and goodbye Findlay!」

土屋 美月

ついに最後の月例レポートとなってしまいました。約9ヶ月間、フィンドレーでの生活は、長いようであつという間に過ぎてしまいました。そんな中で沢山の人と関わりながら色々な活動ができたことは、私の人生の中でも最も充実した期間でした。最後の4月のレポートでは、コーラスコンサート、イースターのエッグペインティング、最後のお別れ会についてお伝えしていこうと思います。

### コーラスコンサート

秋学期に続けて今期も履修していたコーラスのコンサートが行われました。今期はかの有名なモーツァルトのレクイエムを歌いました。非常に難しい曲ばかりでしたが、たくさん練習したおかげでお客様からの評判も良かったです。さらに本番は生のオーケストラの演奏とともに歌うという大変貴重な経験もさせていただきました。生オケはやはり迫力が違います。このコーラスを通して、様々な世代の地域の方々とも関わり、お話することができて、入ってよかったと改めて思いました。(日本に帰るといふことで特別に、卒業生ではありませんがお花のブローチをプレゼントしていただきました。)



### イースター エッグペインティング



キリスト教の中ではクリスマスと一、二を争うほど重要視されているイベント、イースターがやってきました。アメリカでは町はイースターバニーとイースターエッグであふれて全体的にポップで可愛い雰囲気になっていました。友人に誘われ、エッグペインティングをしました。日本ではイースターは近年少しずつ知られるようになりましたが、こちらでイースターをお祝いするのはとてもポピュラーなようで、友人たちもみな子供の頃はエッグペインティングとエッグハントをしたと話してくれました。

## 領事館プレゼン



アドバイザーの先生(川村先生)にご尽力いただき、デトロイトの日本領事館で、埼玉オハイオ州スカラシッププログラムの活動についてプレゼンする機会を頂き、私と江原さん、山本さんの3人で行いました。

埼玉県とオハイオ州、川口市とフィンドレー市の関係についてと、私たちがこの10ヶ月間でしてきたことについてプレゼンしました。

## お別れ会

4月最終週、学期末テスト期間の直前に、日本人留学生と日本語専攻の学生のお別れ会を開いていただきました。今期残っていた日本人留学生9名と、日本語専攻の卒業生2名が、スピーチをし、各々のお世話になった方々を招待し、ご飯を食べながら談笑しました。スピーチをすると、いよいよ終わるんだという実感が湧いてきて、少し涙ぐんでしまいました。

日本語専攻は日本に興味のある生徒がほとんどで、今年の夏、長期・短期の留学プログラムで日本に来る予定の学生もいるので、日本でまたぜひ会いたいと思います。



たくさんを経験し、たくさん  
のことを吸収できた、実りある留学に  
なると自信を持って言えます。この  
ような機会をいただけたこと、心から  
感謝いたします。